簡易留守録

簡易留守録を設定する

電話を受けられないとき、相手のメッセージを録音します。

- 簡易留守録は電源が切れているときやオフラインモードのとき、「圏外」が表示されているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.16-4）
- 簡易留守録で録音できるのは、音声メモ（☞P.15-6）やマイボイスメモ（☞P.15-6）と合わせて20件まで、または最長約90秒までです。

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

1 「1簡易留守設定」を選び、●を押す。

録音可能秒数が表示され、簡易留守録が設定されます。
（設定完了後、「[icon]」が表示されます。）

- 応答文再生：「**3応答文再生**」選択➡●
- 留守録応答／録音中の受話音量の変更：「**4音量設定**」選択➡●➡「**1受話音量連動**」／「**2サイレント**」選択➡●

簡易留守録が設定できない状態

■ マナーモード設定中は、簡易留守録の設定／解除はできません。マナーモードを解除してください。

■ 録音できる時間が７秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.15-6）

応答時間を変更する

■ 電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、０～59秒の間で設定します。（お買い上げ時：９秒）

●➡「電話」選択➡●➡「7簡易留守」選択➡●➡「6応答時間」選択➡●➡設定時間入力（00～59秒）➡●

- 着信音を鳴らさずに簡易留守録で応答：設定時間「00」入力➡●

■ 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になるときは、設定されている呼出時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

シガーライター充電器に接続すると（車載簡易留守）

■ シガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守録に設定されます。車載簡易留守の設定を解除するときは、次の操作を行います。

●➡「電話」選択➡●➡「7簡易留守」選択➡●➡「5車載簡易留守」選択➡●➡「2OFF」選択➡●

簡易留守録を設定すると

■ 着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。
- 録音中にV501SHをクローズポジションにしても、録音は止まりません。
- 録音中に電話に出るときは を押します。（録音内容は残りません。）

■ 録音が終わると、「」が表示されます。
■ 録音後、簡易留守録が設定できない状態（P.15-4）になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「」表示が消えます。（「」は用件を消去するまで表示したままです。）

簡易留守録を設定していないときの操作

■ 着信中に次の操作を行うと、応答文が流れたあと、録音が始まります。このときは、その着信に限り留守録音します。（簡易留守録は「OFF」のままです。）

◉➡「文字 簡易留守録」選択➡◉

■ サイドキー設定の着信時の動作（P.15-3）を「4 簡易留守録」にしているときは、着信中に、設定したサイドボタンを長く（1秒以上）押すと、応答文が流れたあと録音が始まります。（クローズポジション時だけ）
- 簡易留守録が設定できない状態（P.15-4）のときは、不要なメッセージを消去してください。（P.15-6）

簡易留守録を解除する

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

1 「1 簡易留守設定」を選び、◉を押す。
簡易留守録の設定が解除され、「」表示が消えます。

録音された用件を聞く

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

1 「2 録音再生」を選び、◉を押す。
録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

■ 再生途中の停止：再生中に

再生中に電話がかかってくると、再生は自動的に停止します。電話に出るときは、を押してください。

■再生中にできること（例：3件録音されているとき）

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の1つ前の用件に戻す
再生中にを押す。 3件目 / 2件目 / 1件目 再生→ 再生→	**再生中にを押す。** 3件目 / 2件目 / 1件目 再生→ 再生→	**再生中にを2回押す。** 3件目 / 2件目 / 1件目 再生→ 再生→

用件を消去する

■ 再生中に、次の操作を行います。

[クリア] ➡「1YES」選択➡◉

● 次の用件が録音されているときは、続けて再生されます。用件をすべて消去すると、「[アイコン]」が消えます。

通話内容やお客様の声を録音する

通話中の相手の声（音声メモ）や、待受中のお客様の声（マイボイスメモ）を録音します。

● 音声メモでは、お客様の声は録音されません。
● 録音できる時間は、簡易留守録（☞P.15-4）と合わせて約90秒までです。
ただし、録音できる時間が３秒以下になったときや、用件やメモが20件録音されると、それ以上録音できなくなります。
● 待受中に、長時間の音声を録音することもできます。（ボイスレコーダー：☞P.10-3）

1 ***音声メモを録音する***

1 通話中に、[スケジュール/メモ]を長く（１秒以上）押す。

マイボイスメモを録音する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を長く（１秒以上）押す。

2「1マイボイスメモ」を選び、◉を押す。

2 録音が開始される。

● マイボイスメモのときは、送話口に向かってお話しください。送話口からの距離の目安は、５～10cm位です。

3 録音を終わるときは、◉または[スケジュール/メモ]を押す。

● クローズ終話設定（☞P.2-3）を「ON」にしているとき、音声メモ録音中にV501SHをクローズポジションにすると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）
● マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止されます。このとき、エニーキーアンサー（☞P.2-6）の各ボタンで電話に出ることができます。（途中までの録音は保存されています。）

● 電源を切っても録音内容は保存されています。
● マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守録と同様です。（☞P.15-5、上記）